

2023年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	障がい者福祉論		教員氏名	中野 陽子	
科目ナンバー	II-4-4				
学年	2年		開講学期	後期	
授業形態	講義		単位数	2単位	
必修・選択	選択		実務経験	社会福祉士	7年
テーマ	障がいの理解と支援のあり方を学ぶ				
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。				○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。				○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する			
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う			○
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける			
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う			
授業の概要	”障がいとは何か” 根本的な問いから、障がいのある人への支援を考える。 DVDなどの視覚教材や新聞記事などを活用し障がい者の地域での生活実態を学ぶ。 さまざまなグループワークを通して、価値観を共有しながら、主体的・協働的に学ぶ。				
授業の到達目標	①”障がい”を理解し、障がいのある人への支援に対する適切な姿勢をもつことができる。				
	②さまざまな違いを認め合ったうえで、互いの主張を尊重して協調できる。				
	③価値を大切に、障がい者の権利について理解し説明することができる。				
テキスト	配布資料 随時				
参考書	配布資料 随時				
ポートフォリオ	なし				
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				○
	その他:				
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験	0	実施しない		
	授業内課題 参加度 出席態度等	100	レポート50%、授業に臨む姿勢50%		
	その他				

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション 私が考える障がいとは？	
	授業外学習	「障がい」について自身の考えをまとめる。	210分
第2回	テーマ 内容	障がいを体験する	
	授業外学習	障がいのある方の気持ちに寄り添い、本日学んだことをまとめる。	210分
第3回	テーマ 内容	障がい者の就労支援	
	授業外学習	障がい者の就労の実態について考えたことをまとめる。	210分
第4回	テーマ 内容	障がい者と選挙	
	授業外学習	障がい者の選挙の実態について考えたことをまとめる。	210分
第5回	テーマ 内容	障がい者と笑い	
	授業外学習	障がい者と笑いについて考えたことをまとめる。	210分
第6回	テーマ 内容	ムーブメント療法の実践	
	授業外学習	ムーブメント療法を実践し学んだことについてまとめる。	210分
第7回	テーマ 内容	障がい者と戦争	
	授業外学習	障がい者の歴史について学んだことをまとめる。	210分
第8回	テーマ 内容	障がい児のきょうだい	
	授業外学習	障がい児のきょうだいの実態について考えたことをまとめる。	210分
第9回	テーマ 内容	障がい者施設の現場より	
	授業外学習	障がい者施設の現場より学んだことをまとめる。	210分

第10回	テーマ 内容	障がい児の人権を護る	
	授業外学習	障がい児の性暴力事件について考えたことをまとめる。	210分
第11回	テーマ 内容	バリアフリースポーツ	
	授業外学習	バリアフリースポーツの実態について学んだことをまとめる。	210分
第12回	テーマ 内容	「私たちの宣言」づくり①企画・作成(グループワーク)	
	授業外学習	宣言を作成し、発表準備を行う。	210分
第13回	テーマ 内容	「私たちの宣言」づくり②発表・まとめ(グループワーク)	
	授業外学習	発表を聞き学んだことや自身の考えをまとめる。障がい者福祉論の学びを総括する。	210分

課題に対するフィードバックの方法

・本日の学びのアウトプットを記載し学生同士で発表しあいそのフィードバックも行う。